

ト云フコトデれんげさうノ葉ヤ花ノサマヲ萩ニ見立テ而カモ蛇莓ノヤウニ土ヲ這ッテ居ルトコロカラヤガテ土針ト呼ンダノデアラウ又常ノ萩モ之ヲ衣ニ摺ルコトヲ詠ンダ歌ハ萬葉ニハ其例ニ乏シクナイ (未完)

○本草綱目ノ和刻本

牧野富太郎

本草綱目ト云フ書ハ明ノ李時珍ノ著デアル慶長十一年始テ日本ニ入り我邦ノ漢方醫並ニ本草家ハ本書ノ說ヲ金科玉條トシテ尊重シ其方面デハ主要ナル典籍ノ一ツトナツテ居ッタ頃日私ハ或機會カラ本書ノ和刻本ガ幾通リアルデアロウカト其レヲ蒐集シテ見タ所ガ七八種モ種類ノアル事ガ分ツタソコデ段々歩ヲ進メテ見ルト其外觀ハ右ノ通り幾種ニモ成ツテハ居ルガ其實其版本ハ今私ノ知ル所デハ唯三ツシカナイ此三ツノ版本ヲ原トシテ早晚ニ刷リ出サレタ者ガ種々ニ姿ヲ替ヘテ世間ニ出テ居ルノデアル例ヘバ彼ノ若水本ノ如キハ初版本カラ言フト五度モ姿ヲ替ヘテ其末ノ者ガ若水本ニ化シテ居ル此若水本ハ書肆ガ稻生若水先生ニ乞フテ訂正シテ貰ッタ者デアルガ然シ其版本ハ從前カラノ者デアツテ只其輪廓ノ子持線ヲ單線ニ直シ其訓點ヲ改正シタノミデ (尤モ脱漏セル荏ヲ補ヒ且別ニ附録ヲ加ヘテアレド) 別ニ新ニ版ヲ起シタ者デハナク畢竟舊屋ノ修繕ヲシタ譯デアル此若水本ト成ツタ書ノ初版ガ最初ノ和刻本デ渡來ヨリ三十年後ノ寛永十四年即チ今ヨリ二百八十年前ニ京都デ開版シタ者デ表題ハ「江本草綱目」デアアル此江西南ハ其カラ十六年ヲ闕テ承應二年ニ多少修正シテ再刷ニ附シタ、貝原本ハ右ノ初刻ノ年カラ三十五年後ノ寛文十二年ノ梓行デアアル左ニ其表題ノ種類ト其版本ノ系統トヲ示ソウ

(一) 江本草綱目

最初ノ和刻本

江本草綱目

修正ノ再刷本

新本草綱目

刻新本草綱目

本草綱目

若水 (美濃紙版)

(二) 本草綱目

貝原

正校本草綱目

同上 (半紙版)

(三) 新本草綱目

大

新本草綱目

截リ詰メタル半紙大ノ製本

(美濃紙版ニシテ表題ノ字ハ篆書ナリ)

本草綱目ノ和刻本